

4/29 午後1:00～

東京 機械振興会館



5/2 午後1:00～

大阪 城東区民ホール



無差別殺戮をただちにやめろ!

米軍をはじめとする占領軍は、イラク中部の都市ファルージャを包囲し、交通を遮断して市民に対し無差別殺戮を続けています。クラスター爆弾、ミサイル、戦車からの砲撃が加えられ、劣化ウラン弾も使用されているに違いありません。すでに市民の死者は700名以上にのぼり、このままではさらに増え続けるでしょう。このような戦争犯罪の結果、日本人拘束事件が起きました。日本政府は国民の生命を見捨て自衛隊の占領軍参加を優先し、イラク国民を抑圧する側の一員であることを世界にさらしました。罪もない民衆の犠牲をこれ以上拡大させない道は、米軍の無差別殺戮をただちに停止させ全占領軍を撤退させることです。イラク民衆のレジスタンス(占領抵抗闘争)に連帯し、イラクをイラク人の手にもどすことです。4月29日、5月2日の連帯集会にイラク失業労働者組合の方を迎え、イラクの占領からの解放・主権回復の訴えをうけます。世界の人々ともに占領軍・自衛隊を撤退させましょう。集会参加を心より呼びかけます。

占領撤退!

イラク民衆 レジスタンス連帯集会

集会内容

報告

「イラク民衆のレジスタンス」

イラク失業労働者組合—UU—

講演

「イラク占領の狙いと平和勢力の果たす役割」

佐藤和義 (MDS委員長)

構成詩

「世界は占領撤退を求める!」

連帯メッセージ パレスチナから

◎イラク失業労働者組合とは

昨年5月、イラク失業労働者組合(Union of Unemployed in Iraq—UU—)がバグダッドで結成された。そのときの組合員はわずか20人だったが、数ヶ月で15万人が加入し現在では7州に支部を持ち、全国25万人の組合員がいる。UU—は未払い賃金・失業手当を要求し、米英占領当局(CPA)に対しデモや座り込みなど大衆的な行動を展開。多くの弾圧や犠牲者を出しながら、600件の就業機会を失業者に分配し、労働者に対する無料医療サービスを勝ち取っている。同時に占領軍の撤退を要求しイラクの主権回復のため闘っている。



職を求める警察署前の失業者

主催

MDS

民主主義的社会主义運動

〒536-0016 大阪市城東区蒲生1丁目6-21
LAGセンター内

tel.06-6934-8512 fax.06-6934-8112

〒162-0614 東京都新宿区新小川町9-7
第3服部ビルB-302

tel.03-3267-8219 fax.03-3267-8519

http://www.mdsweb.jp

e-mail: info@mdsweb.jp